

第 8 回 PAP 勉強会

(第 8 回肺胞蛋白症勉強会)

恒例になりました PAP 勉強会を本年は東京で開催いたします。勉強会では患者様、ご家族、ご友人、医療関係者が共に集い、肺胞蛋白症の情報を交換し、勉強をする事を目的としています。皆様奮ってご参加ご討議くださるようお願いいたします。

尚、当日 11:00 から患者会の総会も開催される予定です。患者会にもご参加いただければ幸いです。

日 時：2016 年 10 月 22 日（土）13:00～16:35

参 加：患者様、ご家族、ご友人、医療関係者。

費 用：無料

場 所：フクラシア東京ステーション 5 階会議室 L

(<https://www.fukuracia-tokyo.jp>)

住 所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5F, 6F

アクセス：東京駅・大手町駅 B6 出口直結、東京駅日本橋口徒歩 1 分

付 記：11:00 から同会場で、日本肺胞蛋白症患者会総会（患者様、ご家族等）

を開催します。会員及び、患者会にご興味のある方はご参加ください。

主 催：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業

「肺胞蛋白症、遺伝性間質性肺疾患に関する研究：

重症難治化要因とその克服」班

国立病院機構近畿中央胸部疾患センター

共 催：日本肺胞蛋白症患者会

フクダライフテック東京西株式会社

(会場で酸素ボンベの用意有り。事前連絡が必要です)

会場のご案内

会 場：フクラシア東京ステーション (<https://www.fukuracia-tokyo.jp>)

住 所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5F, 6F

アクセス：東京駅・大手町駅 B6 出口直結、東京駅日本橋口徒歩 1 分

電 話：050-5265-4805



フクラシア東京ステーション(地上地図)

東京都千代田区大手町2-6-1朝日生命大手町ビル5F、6F
羽田空港より電車で30分／羽田空港よりタクシーで20分

こちらより地図にアクセスしていただけます。→



第8回肺胞蛋白症勉強会プログラム

(参考 11:00~12:00 日本肺胞蛋白症患者会総会)

| | | |
|-------------|---|-------|
| 13:00~13:25 | 司会 東京医科大学八王子医療センター 開会の挨拶 | 一和多俊男 |
| | 「肺胞蛋白症を巡る厚生労働省、日本医療研究開発機構の動向」 | |
| | NHO 近畿中央胸部疾患センター | 井上義一 |
| 13:25~13:45 | 「肺胞蛋白症患者会報告」 | |
| | 日本肺胞蛋白症患者会会長 | 小林剛志 |
| 13:45~14:10 | 「日本難病・疾病団体協議会(JPA)の活動について」 | |
| | 日本難病・疾病団体協議会事務局長 | 水谷幸司 |
| 14:10~14:20 | 休憩 | |
| 14:20~14:40 | 司会 東京医科大学呼吸器内科 「肺胞蛋白症-最近新しく分かったこと」 | 瀬戸口靖弘 |
| | 新潟大学医歯学総合病院 | 田澤立之 |
| 14:40~15:00 | 「難治性肺胞蛋白症の基礎疾患、合併症」 | |
| | NHO 近畿中央胸部疾患センター | 新井 徹 |
| 15:00~15:10 | 休憩 | |
| 15:10~15:35 | 司会 愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科 「新しいお薬が使用できるまで」 | 山口悦郎 |
| | 新潟大学医歯学総合病院 | 上田隆宏 |
| 15:35~16:00 | 「医師治験と企業治験の違い」 | |
| | NHO 近畿中央胸部疾患センター | 井上義一 |
| 16:00~16:30 | 「Q & A コーナー (質疑応答)」 | |
| | 杏林大学医学部附属病院 | 石井晴之 |
| | 新潟大学医歯学総合病院 | 高田俊範 |
| 16:30~16:35 | 閉会の挨拶 | |

参加希望者は本頁に記入し FAX または郵送で、
2016 年 10 月 20 日頃までに、下記までお送りください
(ご連絡いただかなくとも参加できます)。

送付先

FAX 番号 0561-62-1804

愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1
愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科
山口悦郎宛 (電話番号 0561-62-3311 内線 77072/23050)

送付日時 (年 月 日)
発信者 御名前 イニシャルも可 ()

第 8 回 PAP 勉強会 に参加します

以下の個人情報は勉強会のご案内、急なご連絡時に使用します。

勉強会以外には使用しません。必須ではありません。

ご住所 ()
FAX 番号 (- -)
電話番号 (- -)
E-mail (@)

ご本人以外に一緒に参加をご希望の方がいる場合 (ご家族、ご友人)

ご身分： 患者、家族、友人、医療関係者、その他 ()
酸素を吸入中ですか？ (はい いいえ) 液体酸素ですか (はい いいえ)
吸入中の方は何リットル/分吸入中でしょうか？ () リットル/分
酸素吸入をしていらっしゃる方で体調に自信のない方は、必ず主治医の先生
に参加可能かご相談下さい。

Q&A コーナーでの質問事項 (病気、生活、補助、厚労省への要望等なんでも可能)